

科目名	高齢者と救急疾患			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	救急救命士科1年	必修・選択	必修
【授業の目的・ねらい】							
高齢者疾患の主な症候、観察、処置などを中心に理解する。							
【授業全体の内容の概要】							
テキストに準じた講義。							
【講師の実務経験】							
【授業終了時の達成課題(到達目標)】							
高齢者における疾患の特性を理解する。							
回数	講義内容						
1	高齢者の特徴						
2	”						
3	高齢者疾患の特徴						
4	高齢者の症候						
5	認知症						
6	BPSD 搬送時の注意						
7	高齢者虐待、せん妄、誤嚥性肺炎						
8	COPD、脱水、骨粗鬆症、前立腺肥大症他						
定期筆記試験							
【 準備学習・時間外学習 】							
【 使用テキスト 】							
書籍名		著者名		出版社			
救急救命士標準テキスト下巻				へるす出版			
【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】							
終講時試験。履修規定に準じる。							